

山口誓子特別展

誓子と書

— 誓子流の完成 —

誓子の書体は、年代により大きく異なっています。若い頃の誓子は、病も手伝ってか、揮毫を嫌がっていました。しかし、戦後「誓子流」の確立を見るとともに、快く揮毫するようになります。「誓子流」の完成までの過程を、五期に分けて紹介しております。関連俳人や書家の筆跡と併せ、誓子俳句をご鑑賞ください。

開催日時 : 平成 30 年 10 月 9 日 (火) ~ 19 日 (金) ※会期中無休
午前 10 時 ~ 午後 4 時 (13 日 (土) は午後 5 時まで)

会場 : 神戸大学百年記念館展示ホール 入場無料
山口誓子記念館 / 誓子・波津女俳句俳諧文庫
※特別展期間中は毎日開館いたします。併せてご見学ください。

公開講演会 : 第 30 回山口誓子学術振興基金公開講演会 (※要事前申込・定員 300 名)
10 月 13 日 (土) 午後 2 時 30 分 ~ 4 時 (受付: 午後 1 時 30 分 ~) 神戸大学百年記念館「六甲ホール」
講師: 宇多 喜代子氏 (現代俳句協会特別顧問) 演題: 「日野草城と山口誓子」

【主催】国立大学法人神戸大学 【お問合せ】神戸大学研究推進部研究推進課研究推進グループ
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台 1-1 電話 078-803-5393